

つかもと しょうじ
塚本昭次氏(65)
市長 無現



【略歴】市長(2期)。元建設会社役員。元藤岡青年会議所理事長。元藤岡第1小PTA会長。元藤岡東中PTA会長。藤岡高校卒。

あら い としあき
新井利明氏(48)
元議員秘書 無新



【略歴】前内閣官房長官秘書官。元福田赳夫衆院議員公設秘書。元福田康夫衆院議員公設秘書。法政大学卒。

いちむら ひでお
市村英夫氏(70)
元県議 無新



【略歴】会社社長。元市議(4期)、元市議会議長。元県議(1期)。元藤岡市社会福祉協議会会長。藤岡高校中退。

いま い やすし
今井靖氏(41)
自営業 無新



【略歴】経営コンサルタント。藤岡市ダーツ協会会長。藤岡健康倶楽部代表。前藤岡市民会議所会長。上智大学卒。

藤岡市長選 告示

右から届け出順

予想の4氏届け出

任期満了に伴う藤岡市長選が十四日告示され、予想された四人が立候補、二十一日の投開票に向け、七日間の選挙戦がスタートした。立候補者数は同市長選で過去最多。従来の「現職対反現職による一騎打ち」の構図が崩れ、新たな展開による激戦の火ぶたが切って落とされた。

激戦突入 21日投開票

立候補したのは届け出順に経営コンサルタントの今井靖氏(四一)、元県議の市村英夫氏(七〇)、前官房長官秘書官の新井利明氏(四八)と現職の塚本昭次氏(六五)。

今井候補は午前九時過ぎから選挙事務所前に立ち、「幸せな家庭が築けるように、充実した仕事ができるように、そのための用意をみなさんでやりましょう」と訴えた。

市村候補は事務所前駐車場で第一声。「正論や常識が通用しない藤岡を改革し、夢のある街にするため選挙す」と決意を述べた。